

改元に伴う雇用保険関係各種届出等の取扱いについて

改元に伴う各種届出様式等の改正について

- ◆本年5月1日より元号が改められることに伴い、今後、雇用保険関係各種届出等の様式についても旧元号を新元号に置き換える等の改正を行います。
- ◆新様式を配布するまでには一定の期間を要し、新様式の配布を行うまでは旧様式により申請・届出をしていただくこととなりますので、ご協力をお願いいたします。

旧元号が記載された各種申請届出等様式への記入について

- ◆雇用保険各種届出等への記入について、審査業務の迅速化の観点から次のことをお願いすることにいたしましたので、ご協力をお願いいたします。

⇒各種様式において、「平成 年 月 日」と印刷されている様式については、次のように旧元号部分を抹消した上で、新元号に書き換えていただき、新元号による年を記入してください。

（訂正印は不要です。）

※ただし、訂正いただいていない場合においても受理いたします。

【記載例】

【高齢雇用継続給付受給資格確認票・（初回）高齢雇用継続給付支給申請書】の場合

様式第33号の3（第101条の5、第101条の7関係）（第1面）
高齢雇用継続給付受給資格確認票・（初回）高齢雇用継続給付支給申請書
（必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

1. 個人番号 □□□□□□□□□□□□□□□□	2. 被保険者番号 □□□□□□□□□□□□□□□□	3. 資格取得年月日 元号 年 月 日 (3 昭和 4 平成)
4. 事業所番号 □□□□□□□□□□□□□□□□	5. 給付金の種類 □ (1 基本給付金) □ (2 再就職給付金)	6. 支給対象年月その1 元号 年 月 日
7. 6個の支給対象年月に支払われた賃金額 元号 年 月 日	8. 賃金の減額があった日数 日	9. みなし賃金額 円

上記の記載事実と誤りのないことを証明します。
 平成 年 月 日 事業主氏名 印
 上記のとおり高齢雇用継続給付の受給資格の確認を申請します。
 雇用保険法第101条の5、第101条の7の規定により、上記のとおり高齢雇用継続給付の支給を申請します。
 平成 年 月 日 公共職業安定所長 殿 住 所 申請者氏名 印

令和
平成元年〇月〇〇日

【記載例】

【雇用保険被保険者離職証明書】の場合

様式第5号
雇用保険被保険者離職証明書（安定所提出用）

① 被保険者番号	フリガナ	④ 離職年月日
② 事業所番号	離職者氏名	年 月 日
⑤ 名称 事業所所在地 電話番号	⑥ 離職者の住所又は居所 電話番号 ()	
この証明書の記載は、事実と相違ないことを証明します。 住所 事業主氏名	⑦ 離職票交付 平成 年 月 日 (交付番号)	離職票印

令和
平成

- ◆ご不明点等がありましたら、最寄りの都道労働局又はハローワークまでお尋ねください。